

## 小原 貴之さん（平成6年卒）

医療法人 光陽会 磯子中央病院 放射線科 診療放射線技師 技師長

### ◇お仕事の内容を教えてください

診療放射線技師という放射線を用いた検査及び治療が主な仕事で、業務に必要な医療機器やシステムの管理も行っています。

国家資格取得後、東京慈恵会医科大学病院画像診断部に入職し、その後心臓専門病院である東京ハートセンター放射線科を経て現職に至っています。

様々な患者様がいる傍ら、様々な病気と向き合い「命の尊さ」を肌で感じながら日々闘っています。



### ◇仕事を通じどんなことに喜びを感じますか

医療機関は医師や看護師など様々な業種の集まりで、その中でも診療放射線技師は決して華やかな職種ではありません。しかしながら院内の「縁の下の力持ち」的な存在として全診療科の画像診療に関わり「視えない病」を画像化して診断・治療に役立てる職種です。

この仕事を通して、自分たちが撮影に携わった患者様が元気な姿で退院される際にお声掛けして頂いた時は格別な喜びを感じます。

### ◇将来の夢を教えてください

あまり知られていない診療放射線技師という職業ですが、最近のテレビドラマ「ラジエーションハウス」で自分たちの仕事が少しずつ世間に知られてきています。

夢は、専大北上の卒業生と放射線科の一員として一緒に仕事をする事です。

### ◇専大北上高校ではどんな高校生活を過ごされましたか

硬式野球部に所属して、寮生活をしながらチームメイトと頑張った高校3年間でした。

専大北上で学んだ「諦めない」というポジティブ思考が社会に出て大いに役立っていると感じています。

### ◇専北生に伝えたいメッセージは何ですか

先生方、同僚、先輩、後輩とのかけがえのない出会いは、貴重な財産です。

失敗や挫折で苦しいとき、きっとその出会った先生方や友人が力になってくれると思います。

専大北上の在校生の皆さん、若き血潮で未来を切り開けるよう、心より応援しています。

\*\*\*\*\*

### ☆取材後記

診療放射線技師のお仕事には、放射線の専門知識はもちろん、生理学、解剖学などの医学知識、画像を作るための電子工学やコンピュータの知識など、広範な知識が必要だと聞きます。また、勤務先の磯子中央病院は大都市の横浜市内で夜間・休日診療を行う医療機関であり、技師長である小原さんにはご苦労は大変なものだと思います。

小原さん、お体に気を付けて益々のご活躍を！（担当：Y）